

韓国を深く学びたい、あなたのための “韓国、入門！”

『映画で知る韓国』

韓光勲（はん・かんふん）／四六社

在日コリアン3世の著者が、26本の韓国映画、韓国人が登場する4本の日本映画を選び、ストーリーだけでなく、必要とされる背景知識、映画そのものの見方を解説。映画を通して韓国の政治や社会、歴史、文化について深く知ることができる一冊。補足説明が必要なキーワードは、作品紹介の合間に22本のコラムを用意。映画はサブスクリプションサービスで配信されているものを中心に、アクセスしやすい作品をセレクト。

本書で紹介する映画作品

●第1章 はじめの5本

『バラサイト 半地下の家族』
『リトル・フォレスト 春夏秋冬』
『建築学概論』
『ザ・キング』
『エクストリーム・ジョブ』

●第2章 個人的ベスト5本

『猟奇な彼女』
『グエムル 漢江の怪物』
『サニー 永遠の仲間たち』
『夜の浜辺でひとり』
『タクシー運転手～約束は海を越えて～』

●第3章 歴史を学ぶ

『空と風と星の詩人～尹東柱の生涯～』
『ボストン 1947』
『高地戦』
『国際市場で逢いましょう』
『ソウルの春』

『1987、ある闘いの真実』

『国家が破産する日』

●第4章 韓国の女性たち

『ケナは韓国が嫌い』
『子猫をお願い』
『サムジンカンパニー 1995』
『アイ・キャン・スピーク』
『チャンシルさんには福が多いね』

●第5章 韓国社会を知る

『おばあちゃんの家』
『成功したオタク』
『パーフェクト・ドライバー』
『コンクリート・ユートピア』

●第6章 日本と韓国

『G0』
『ドライブ・マイ・カー』
『ある男』
『福田村事件』



著者プロフィール

1992年大阪府大阪市生まれ。在日コリアン3世。梅花女子大学文化表現学部国際英語学科専任講師。2019年4月から2022年7月まで、全国紙記者として働く。専門は社会学、国際関係論、日韓関係。著書に『在日コリアンが韓国に留学したら』（ワニブックス、2024年）がある。

日本で在日コリアンとして生きることはつらい時期もありました。でも、私は映画という存在に救われてきました。面白い韓国映画を見ては興奮し、勇気もらい、「映画を信じてみよう」と思ったのです。「映画を信じる」とは、国境を越えても、社会に偏見が存在しても、立場や身分が違って、人と人は分かり合えるのだと信じていることです。人間の可能性を信じていることでもある。私は映画からそのようなメッセージを受け取ってきました。（「はじめに」より）

条件：委託商品

※すべて随時返品可能

鎌谷書店経由で日販様・トーハン様ほか全取次店から納品可（見計らい配本なし）。

※返品の際は、各取次会社の了解品連絡表に以下ご記入の上、商品に添付してお戻しください。

【取引コード：1715 / 出版社名：四六社 / 了解者名：四六社営業部・大河】

貴店名・番線	映画で知る韓国		ご注文数 冊 ご担当社名（ ） ご注文日（ ）
	韓光勲（はん・かんふん） 著	ISBN978-4-911482-00-1	
	定価：本体 2000 円＋税	四六判・並製・286 ページ	
	出版社：四六社	2025年12月 10 日発売	

ご注文は四六社営業部まで FAX 03-6837-9944